

SUN

oka

創価大学ニュース 68号

2011年1月20日発行(年4回発行)

niv. ews



マサチューセッツ大学ボストン校の学長一行を歓迎(本部棟 ダ・ヴィンチ像前にて)

特集1 『創価教育学体系』発刊80周年記念

特集2 英知の栄冠・名誉学術称号300受章記念

師弟三代の夢 — 創価教育の軌跡

Soka Education: Developed over 3 Generations of Mentorship

1930年11月18日は、創価教育原点の日。創価教育の父・牧口常三郎先生から始まった「創価教育」は、2010年に80周年を迎えました。今、世界中に創価教育の思想が広がり、その重要性和使命はますます大きくなっています。ここでは、80周年を記念し、創価教育の原点を振り返り、その未来について座談会を交えながら特集します。

源流 『創価教育学体系』発刊

1930年
11月18日



牧口常三郎先生と弟子・戸田城聖(当時は城外)先生の師弟により「創価教育学体系」が発刊されました。本書は、牧口先生が「教育は子どもの幸福のためにある」との信念のもと、教育の現場において自ら積み上げてきた経験と思索をもとにした実践の記録を、新たな教育学説としてまとめたものです。奥付には、発行日「昭和五年十一月十八日」、著作者「牧口常三郎」、発行兼印刷者「戸田城外」、発行所「創価教育学会」の名が刻まれており、ここに「創価教育」が誕生しました。

◆「創価」の由来

「創価」の名前は牧口先生と戸田先生の師弟の対話から生まれました。

戸田先生が牧口先生に「先生の教育学は、何が目的ですか」と尋ね、牧口先生は「一言すれば、価値を創造することだ」と答えられました。「価値創造哲学」「価値創造教育学」「創造教育学」などの案が出されるなか、創造の「創」と、価値の「価」を取り、「創価教育学」との名前が紡ぎ出されたのです。

第1巻の冒頭には、「創価教育とは、人生の目的たる価値を創造し得る人材を養成する方法の知識体系を意味する」と書かれています。



牧口「将来、私が研究している創価教育学の学校を必ず僕が、僕の代に設立できないときは、戸田君の代でつくるのだ。」 (『池田名誉会長が語る 恩師 戸田城聖先生』より)

創価教育 10周年 1939年 牧口先生から戸田先生へ「創価教育」の継承

◆「創価教育学体系」発刊のための資金を全面支援

子どもたちの幸福のため、牧口先生と戸田先生の師弟で織りなされた「創価教育」の学説をまとめた「創価教育学体系」を出版するために、弟子である戸田先生は孤軍奮闘されました。

牧口「戸田君。小学校の校長として教育学説を発表した人は、いまだ一人もない。(中略)小学校校長として現職のまま、この教育学説を、今後の学校長に残してやりたいのだ。」
戸田「先生、ぜひやりましょう。」
牧口「戸田君、お金がかかるよ。」
戸田「わたしには、たくさんはありませんけれども、(中略)全部使ってください」

(新・人間革命「敢闘の章」より)

『創価教育学体系』を発刊するには、相当な資金が必要でした。しかし、戸田先生は牧口先生の学説をまとめた「創価教育学体系」を何としても後世に残すため、持っていた全財産を投げうち、発刊に至ったのです。

◆「時習学館」の設立と「推理式指導算術」の発刊

1923年、戸田城聖先生は、東京・上大崎に私塾「時習学館」を設立しました。ここでは、牧口先生の独創的な教育理論をもとにした授業を展開し、大変に好評でした。多くの塾生でにぎわい、当時、戸田先生のもとで学んだ生徒たちは、後に戸田先生の印象について、「親密感があり、先生というより、兄貴、先輩という印象のほうが強かった」「ユーモアがあり、人の気持ちを引きつける特別な能力があったといえる」等と述懐しています。

そして、1930年6月25日、時習学館で使ってきた算数のプリントを1冊にまとめた「推理式指導算術」を出版されました。受験参考書として人気を博し、初版発行以来、100万部を超えるロングセラーとなりました。本書の背表紙には「創価教育学原理による 推理式指導算術」と記されており、牧口常三郎先生は「この推理式指導算術の発刊により、我が創価教育学説の完璧な実証を示し、普遍性を証明することができた(趣旨)」と序に寄せています。



戸田「大作、創価大学をつくらうな。私の健在のうちにできればいいが、だめかもしれない。その時は大作、頼むよ。世界一の大学にしようではないか。」 (新・人間革命「創価大学の章」より)

創価教育 20周年 1950年 戸田先生から池田先生へ「創価大学設立構想」の継承

1950年の晩秋。日本大学の小さな食堂で、戸田先生は弟子の池田大作先生に悠々と未来を語られ、創価教育への構想を、当時22歳の池田先生に託されたのでした。この師弟が夢を語りあったこの時、戸田先生

の事業は苦境のさなかにありました。牧口先生、戸田先生の二代が描き続け、育んできた「創価教育」の夢を、池田先生がひとり、受け継がれたのです。

池田「『創価教育』の最高学府の建設は、牧口先生、戸田先生との限りなき夢であり、お二人の心を受けついで私の夢でもあった。今、三代にわたる栄光の教育革命の第一歩の夢を実現した。」

(随筆 新・人間革命「アメリカ創価大学の入学式」より)



創価教育 30周年 1960年 4月5日

世界的な学園を！ 創価学園設立構想の中で 東京都小平市を視察

初代、二代の構想を実現し、人類の恒久平和の道を開くために、学校の創立へ第一歩を踏み出されました。「ほくが働くよ。これから本を書いて、書いて、書き続けて、その印税で、世界的な学園を、必ず、つくってみせる。」(新・人間革命「栄光の章」より)

その後、東京に創価中学・高校が開校、続いて大阪に関西女子創価中学・高校(現在の関西創価中学・高校)、札幌創価幼稚園、東京・関西創価小学校が次々に開校することになります。



創価教育 40周年 1971年 4月2日

人間主義の最高学府！ 創価大学開学

恩師・戸田先生の構想通りに、富士が見える東京都八王子市に開学。

「私は学生の味方です。徹底的に動き、徹底的に激励に走る。この五体が、たとえ動かなくなろうとも、私は学生を守るために働きます」「教育は、私の最終の事業です。創価大学は、私の命よりも大切です。」「大学で学ぶのは、大学に行けなかった人たちに奉仕し、貢献するためであるといってもよい。ましては、創価大学は多くの民衆の真心によって実現した大学である。」(新・人間革命「創価大学の章」より)



創価教育 50周年 1985年 4月1日

聡明な女性リーダーよ、育て！ 創価女子短期大学開学

人間主義の哲学を根拠にした、社会に有為な女性リーダーの育成を目指して開学。「女性こそ、未来における理想社会の建設者である」との牧口先生の確信をわが心とした短大は、今や女性教育の最先端となり、資格取得率や就職率でも常にトップクラスの成績を残しています。



創価教育 60周年 1992年~ 1995年

創価教育はいよいよ世界へ！

香港創価幼稚園(1992年)、シンガポール創価幼稚園(1993年)、マレーシア創価幼稚園(1995年)が次々に開園。香港創価幼稚園は、国際教育、情操教育、識字教育などの分野で実績を重ね、2006年には「最優秀幼稚園」に選ばれました。またシンガポール創価幼稚園は、語学教育などに優れ、「モデル幼稚園」に認定されました。



創価教育 70周年 2001年 5月3日

世界市民の揺籃たれ！ アメリカ創価大学開学

アメリカ・カリフォルニア州オレンジ郡に開学。世界平和の指導者育成を掲げ、社会貢献・異文化尊重の英知と人格を養います。卒業生はハーバード大学などの名門大学院に進学するほか、国際機関や一流企業に就職しています。



創価教育 80周年 2010年

創価大学創立50周年に向けて！

池田「わが創価教育も誕生より80年。教育の連帯を世界に広げ、正義と英知の人材を続々と育てる。ここにこそ平和の創造があります。これが教育の根本です。」

(2010年5月4日 カナダ・ラバル大学名誉教育学博士号授与式スピーチより)

学生の英知と情熱が、今、各分野で大きく評価されています。そして、『創価大学グランドデザイン』の策定、新総合教育棟の建設など、創価教育の最高学府・創価大学は、希望の植音とともに、「第2の草創期」を大きく前進しています。



創価教育80周年記念特集座談会

創価教育を語る、未来を語る。

—今こそ建学の精神を継承する一人ひとりに—

Perspectives on Soka Education / Carrying Forward the Founder's Legacy

創価の原点『創価教育学体系』

司会 創価教育の原点である『創価教育学体系』はどのようにしてできたのでしょうか？

所長 牧口先生は、自分の思想や考えを思いついたときにメモしていました。新聞に入ってくるチラシ(広告)の裏面にメモをとっては、積み上げていきました。その結果が、『創価教育学体系』になったのです。牧口先生は、自身の思想を本としてまとめることをお考えになっていて、いざその作業となった時に、戸田先生が「私がやりましょう」と手を挙げ、形になったのです。それが、昭和5年(1930年)11月18日の刊行につながっていきます。

学長 要するに牧口先生がメモしたものを、戸田先生がまとめたんですね。

所長 そうです。また、発刊にあたっては、『創価教育学支援会』という組織があって、『創価教育学体系』発刊への機運が盛り上がっていました。そこにはそうそうたるメンバーがおり、たとえば、中橋徳五郎、水野錬太郎、犬養

所長 そうですね。その後、戸田先生は上京。東京に来て、「牧口という校長先生がいる」と聞いて、牧口先生の自宅に行きます。そこで牧口先生とお会いし話をすると、牧口先生は「ああ、この戸田というのは大した青年だ」と戸田先生を認め、当時の西町小学校で雇うことを決めます。ここから2人の交流が始まりました。

創価教育のバトンは戸田先生から、弟子・池田先生へ

所長 牧口先生から戸田先生に未来構想が受け継がれ、そして、昭和25年11月16日に日本大学の食堂で、戸田先生の弟子で、当時22歳だった池田先生に「大学を作りたい」とお話をされました。昭和25年は非常に大変な年でした。同年8月22日に、戸田先生がずっとやってこられた事業の最後の砦である会社が、東京都から営業停止を命じられたのです。それから戸田先生と池田先生は2人で、債権者や出資者の所へ行き、頭を下げ続けました。そんな大変に厳しい状況の中で、2人は未来を語り合います。一番きつい時に「創価大学をつくらう」と将来の夢を語り合う。そこが師弟のすごいところだと思います。一番大変な時に、最も大きい夢を語る。そこで池田先生の心の中に、「創価教育」「創価大学をつくる」という炎が灯るのです。それがなかったら、今の私たちは、ここにいないのです。

理事長 『若き日の日記』の8月22日のところを読み直すと、「戸田先生の大願をお聞きする」と書いてありました。営業停止の日に、戸田先生は池田先生に未来構想を語られていた。本当にすごいことです。

創価大学“第2の草創期”が始まる

司会 戸田先生から、創業者 池田先生に「創価教育」のバトンが渡され、今度は、創業者ご自身が「創価教育第2の草創期」として、2002年あたりから、多くの歴史を、直接、大学に残してくださっていると思います。そんな中、みなさんは創業者との出会いは何かありますか？

山本 創業者が中国・北京師範大学から、200番目となる名誉学術称号を受けられた授与式(2006年10月7日)に参加させていただいたのが、創業者との初めての出会いでした。

畑山 僕は、大学での入学式で初めてお会いしました。あとは、創大祭です。

吉岡 私も入学式と、創大祭の『創価栄光の集い』で創業者にお会いしました。

司会 本部棟にも急ぎよ、来られたことがありましたよね。

所長 一番記憶に新しいのは、2004年1月8日の本部棟での花見教授の授業に、創業者が授業参観してくださったことです。

学長 この時も、直前に創業者が来られることが分かったんですよね。

理事長 創業者はあの時、花見先生が創大の卒業生だとご存知だったので、教室の中に入られて、席に座られ、学生と一緒に授業を少し聞かれました。

所長 隣にいた学生も、創業者に教科書のどこをやっているかをお教えして(笑)。

学長 学生が緊張しちゃってね(笑)。

理事長 あの時は、寒かった。しかしその中を創業者が来てくださって学生を大激励していただきました。それから、同年1月22日には、中央図書館に行かれましたね。

所長 そうですね、立て続けでしたね。

学長 あの時は、毎日のように創業者が来られていました。図書館をご訪問

された時も、本当に寒い日で、創立者の体調を心配したほどでした。創立者は、図書館の4階に上がられて、同行の人に「とにかく静かに」「勉強の邪魔をしないように」と、音を立てないように入られました。でも、創立者を見つけた学生が「あ、先生だ!」と(笑)。するとその声で、みんなが「わっ」と集まってしまった(笑)。創立者は静かに通られようとしたのに(笑)。

所長 それは、無理ですね(笑)。

吉岡 2002年10月1日に短大で講義をしていただいたとき、創立者が「観念でも虚飾でもない、本当の幸福を短大生に教えたかったのだ」という思いだったと伺いました。短大では現在も、毎年その時のスピーチを学んでいます。

理事長 短大での講義は、モーパッサンの『女の一生』を通して、短大生全員に幸せになってもらいたい、思いのこもったお話をしてくださりましたね。当時は、創立者が八王子に滞在されている時は必ずと言っていいほど、大学の周りを車で回られていました。構内に入ると出会う学生を激励され、暑い夏の日も、寒い冬の日も、窓を開けて学生に手を振ってくださいました。車を止めて学生を呼んで、一人ひとりを激励されたこともありました。その出会いの数、激励された学生の数だけでもたくさんの人数になります。

所長 創立者も、学生に会われるのが本当に楽しみのようでしたね。

理事長 私が学生だったころの草創期は、創立者が来られる回数は多くはなかったけれども、創立者は構内を歩かれながら、ばったり出会った学生をよく激励していただきました。

所長 僕も学生のころ、構内で創立者にばったりお会いしました(笑)。

創価大学の使命とは

司会 創価教育第2の草創期の今、創価大学の使命とは、どういったものがあるのでしょうか。今も昔も、一貫して変わらない創価教育の精神とは何でしょうか。

理事長 『創価教育学体系』の緒言では、受験戦争や貧しさから学べないことなどで苦しんでいる当時の子どもたちをなんとかしたいという思いが語られています。私も学生時代読みましたが、牧口先生の当時の子供たちに対する愛おしさや、「心は狂せんばかりで」との言葉に、なんとかしなければならぬという心情が書かれており、大変感動したことを覚えています。その精神はずっと一貫しています。そしてその精神は戸田先生、池田先生にも共通しています。現在、創業者 池田先生も、「学生を大事に」「学生のための大学」ということを一貫して主張されています。

所長 創価学園が開校する4日前、創業者 池田先生が「創価学園の入学式を祝う」と題する一文の中で、当時の教育界の状況について述べられています。1つは「教育理念の喪失」。2つ目は「若い人たちへの人格軽視」。3つ目が「指導者の次代に対する責任感の欠如」。この3つを指摘しています。創業者は、現代の教育界が抱えるこの3つの問題を解決するために、創価学園を開校されたのです。この精神は、創価大学にも全部通じていると思います。

三代の精神を、今こそ私たちが継承

司会 牧口先生から戸田先生へ、戸田先生から、創業者 池田先生へと受け継がれたこの「創価教育の精神」を、第2の草創期と言われる今、いよいよ私たちがそのバトンを受け継ぐ番がきました。最後に創価教育100周年に向かってのみなさんの思いを教えてください。

山本 創立者の学生に対する思いは、今も昔も変わらないと知り、その創立者のご構想を体現できるよう、学生生活を1日1日、大切にするとともに、社会に出た時にも「創価大学の人間教育・女性教育を受けてきた人はどこか違うな」と思ってもらえるよう、社会でも人のために尽くせる人材になっていきたいと思っています。

畑山 僕は寮で3年間学ばせて頂きました。寮生活の中ですごく感じることは、池田先生が教えてくださっているように、先輩は後輩を時には弟のように接し、後輩も先輩を兄のように尊敬するような人間関係づくりが必要なのではないかということです。20年後、自分が創業者 池田先生と同じように、影で大学を守り支えてくださっている方々や、両親などに恩返しできるように、成長していきたいと思っています。

吉岡 私たち短大生は、100周年を迎えるころに40代になります。創立者は「女性の幸福は40代・50代になった時に決まる」と私たちに教えてくださっています。私は今年の3月に卒業し、いよいよ社会人となりますが、これから先、どんなつらいことや困難にぶつかっても、心では絶対に負けずに進んでいきたいです。また、私たち創大生・短大生は、創立者のもとに全国から集った仲間です。短大生は約700人いますが、みんな他人のように思えません。三代の師弟が、命がけでつくってくださったこの創大・短大を未来に残しゆくために、私たち短大生は、創立者のご期待を胸に、勉学と課外活動に全力で取り組み、短大生全員で、「未来の短大」をつくっていきたくと思っています。

学長 創価大学創立30周年から本格的に始まった第2の草創期の今、私たちはその創立の原点、建学の精神を今こそ確認しあうべきだと思います。そして、これらを一人ひとりが自分の命、心の奥に取めながら、それを一つの原点とし、社会で、また勉学にどう取り組んでいくべきか——それらを再確認するのが、創価教育の第2章ではないかと私は思います。創立者の長編詩に、「建学の精神に君らしいそれぞれの形を与え、光あらしめること。それこそが私が期待する君たちの使命だ」(『滝山城址に立ちて』より)とあるように、建学の精神をどう自分の形とし、社会の中で、または将来、自分自身の中でどう表していくのか。それが非常に大事なことであると思う。そのために、創立の原点に立脚し、建学の精神を学び、命に染み込ませていくのが大学生活2年間、4年間であると思います。

理事長 私が創価大学に入学した第1回入学式には創立者をご出席されませんでした。ある時、創立者に「ぜひ創価大学に来てください!」とお願い申し上げたら、「学生の皆さんの招待ならば、必ず行きます!」と話されました。私たちは、「創立者に来ていただくために、学生主催の行事をやらう!」と話し合い、1年目は第1回創大祭、2年目は滝山祭と第2回創大祭を開催



山本 英夫
創価大学学長

田代 康則
創価大学理事長

神立 孝一
経済学部長・教授
創価教育研究所 所長

し、創立者にお越しいただくことができ、学生にとって生涯忘れ得ぬ絆を築くことができました。これらのことを通して思うのは、私たちは永遠に建学の精神を実現できるよう、創立の精神を学び続けなければならないということです。今は創価大学にとって大きな転換期だと思います。それは、これからの創価大学の未来を思うとき、創立の精神が永遠に漲る大学にするために、今、私たちにとても大事なことは、創立者と学生、教職員の心と心が繋がっているかどうか、これがますます大事になると思います。そういう意味で、三代の師弟、特に創立者 池田先生が教え残して下さっている40年間の様々なスピーチを、もっと学んで、次は、私たちが建学の精神を体現していくことが、創価大学における真の創価教育・人間教育だと思います。そのために、もっとも創立者の思想・哲学を学んでいかなければいけない。ますますそういう時代に入っていると思います。今、学生一人ひとりが創立の精神を抱きしめて、決意し、行動しているその思いは、必ず未来の創大生・短大生の後輩たちに繋がっていくと思う。まだ見ぬ未来の創大生・短大生に、創立の精神、建学の精神が変わることなく、確実に継承されている——そういう大学を目指してさらに頑張っていきたいと思っています。

創立者 池田大作先生 300の名誉学術称号をご受章

Soka University Founder Daisaku Ikeda Receives 300 Academic Honors



2010年11月21日(日)、アメリカ マサチューセッツ大学ボストン校より、創立者池田大作先生に対する名誉人文学博士号の授与式が執り行なわれました。これにより、創立者に対する世界の学術機関より贈られた名誉学術称号は、人類史に類例をみない300を数えることになります。

授与式は、東京都内で挙行政され、キース・モトリー学長夫妻、ウィンストン・ラングリー学事長、ウンスーク・ヒュン学事長補佐が出席し、創立者夫妻、山本学長、田代理事長、アメリカ創価大学のハブキ学長らが歓迎しました。

モトリー学長は授章の辞で「啓発に満ちた仏教指導者であり、平和の建設者、作家、教育者、そして人類向上のためのグローバル機関の創立者であられる池田大作氏。貴殿は、世界平和は社会、あるいは構造的改革のみならず、自発的な個人の変革によって実現されると信じておられます。貴殿の著作は、幾つかの国の大学の授業でも採用されており、貴殿の思想を中心に研究を進める20以上の機関が、世界に存在しております。何より貴殿ご自身の言葉こそが、貴殿の意義深き影響力を最も顕著に表しております。すなわち、『人の気持ちかわからない人は、本当のリーダーにはなれない』。さらに『悲しみと苦痛が、自分という大地を耕してくれる。そこから“人を幸福にしたい”という美しい心の華が咲くのです』と。マサチューセッツ大学ボストン校の多くの学生は、貴殿の苦闘に関する次の一節に勇気づけられることでしょう。『順風満帆に見える人よりも、厳しき試練に勇敢に挑み、粘り強く悪戦苦闘した青年のほうが、後になって光る。強くなる。はるかに偉大な歴史

を残していけるのだ』。貴殿の仏教理念へのたゆまぬ献身と、その人生と構想が他者への啓発の源とされていることを顕彰し、2010年6月4日(の卒業式で)、池田大作氏への『名誉人文学博士号』の授与を発表し、本日、11月21日、その学位記をお渡しできることを、誠に光栄に存じます」とスピーチしました。

なお、一行は午前創価大学を訪れ、プリンス・マーシー・ジャズ・オーケストラの演奏などで学生の代表が歓迎。本学本部棟で学術交流協定の調印式が行われ、これで創価大学の交流校は45カ国・地域123大学となりました。

山本学長は「本学創立者池田大作先生に対する、世界の大学・学術機関からの名誉学術称号の授与が実に300を数えるに至りました。授与の大学は世界の五大陸に及んでいます。大学の名誉学位は、その大学にとって最高の榮譽であり、大学が見識と存在をかけて、人選し授与するものであります。創立者には青春時代の体験から、『絶対に戦争を起してはならない』との強い思いがあります。それが平和行動の原点となっています。この平和社会と人類の未来のためへの行動と軌跡が、世界からの顕彰として現われていると実感します。この歴史的偉業に、我々は心から敬意を表するとともに、新たな『平和・文化・教育の世紀』を創出するため、これからも創立者から大いに学び、行動してまいります」と述べました。

University of Massachusetts Boston

マサチューセッツ大学ボストン校

2010年、イギリス紙「タイムズ」が発表した世界の大学ランキングで56位に選ばれた大学です。「奉仕のための教育」をモットーに掲げる同大のボストン校には教養学、経営学、看護・保健科学、地域公共サービス学、理数学、教育・人間開発学の各学部と、ジョン・W・マコーマック行政大学院があります。学部生1万1,000人、大学院生4,000人が学び、全米屈指の都市大学として知られています。同校はボストン唯一の公立大学であり、地域と一体で発展を続け、キャンパスには年間13万人の市民が訪れます。1964年の創立時には多くの苦勞を伴いましたが、教職員それぞれが「奉仕」の精神を誇りとし、最高の教育を提供し、学生とともに地域貢献に励み、街づくりに力を注いでいきました。その結果、州の支援のもと、異例の低学費を維持できるようになり、奨学金も充実。「誰もが通える大学」へと発展しました。現在は140カ国から学生が集い、キャンパスでは90の言語が飛び交います。



世界からの記念のメッセージ

ナイロビ大学 ワンガリ・マータイ教授

University of Nairobi
Professor Wangari Maathai



このたび、マサチューセッツ大学ボストン校から池田博士に対し、300番目の名誉学位が贈られましたことを心よりお祝い申し上げます。あなたの平和を構築し、文化交流を促進しようとする試みは世界中の多くの人々に影響を与えました。

2005年2月に初めて来日した際、池田博士にお会いする機会を得て、平和、文化、教育分野における熱意をうかがい、大変感銘を受けました。2010年2月に来日した際には、創価大学が主催する講演会で「平和と環境」に関する私の取り組みをお話させていただきました。

博士の偉大なる300番目の名誉学位受章をお祝い申し上げます。

デラウェア大学 デビッド・ローゼル名誉学長

University of Delaware
President Emeritus David P. Roselle



マサチューセッツ大学ボストン校からの名誉博士号のご受章の報に接し、大変嬉しく思いました。デラウェア大学を含む、学術機関から授与された名誉学術称号が300にも達したとの事実に対しましても心からのお祝いを申し上げます。貴殿が平和・文化・教育との創価学会の価値観の最高の使者であることは明白です。貴殿にお目に掛ることができましたことは誠に幸運なことではありましたが、あの訪日は、私自身の価値観と教育者としての職業に非常に大きな好影響を与えてくれるものでありましたし、今でも与え続けて続けておられます。また、アメリカ創価大学の理事に御指名頂くという形でも榮譽を賜りました。世の中がより向上するために貴殿が成し遂げてきて下さったすべての御業績に深く感謝申し上げます。

モスクワ大学 ヴィクトル・サドーヴニチ総長

Moscow State University
Rector Victor A.Sadovnichy



深く尊敬する池田大作博士！私個人より、また、M・V・ロモノソフ記念モスクワ国立大学の教職員一同より、この度、マサチューセッツ大学ボストン校から300番目の名誉学位を御受章なされましたことを心よりお祝い申し上げます。

教育に生涯を捧げてこられた貴殿は、壮大な創価一貫教育の学び舎を構築され、ご自身の理想を見事に実現してこられました。まさに、人生に偉大な金字塔を打ち立てられました。

貴殿は、世界各国の大学の名誉教授・博士であられると同時に、国連平和賞を受賞されています。私は、貴殿と巡り会い、友人として触れ合えることを誇りに思っております。貴殿との出会いの数々は、私にとって忘れ得ぬ大切な思い出となっております。また、モスクワ大学も、35年有余の歳月に渡る創価大学との実り多き交流の歴史を誇りとしております。

この栄えある御受章に際し、改めまして、M・V・ロモノソフ記念モスクワ国立大学が1975年に貴殿に第一号の名誉博士を授与できた喜びをかみしめております。

私どもは、露日間の友好と相互理解の発展・強化に果たされた貴殿の御貢献を高く評価しております。貴殿の益々のご健勝、ならびに、世界平和のための崇高なる活動のご成功を念願申し上げます。深き敬意をこめて。

クイーンズ大学ベルファスト ピーター・グレッグソン学長

Queen's University Belfast
President Peter Gregson



300番目の名誉学術称号のご受章という未曾有のご功績は、貴殿の国際的なご貢献の証であり、教育を通して平和を推進してこられた王者に対する、世界からの賞賛であります。

貴殿は長きに渡り、作家、哲学者、教育者、そして指導者として、平和を探求し、人類を鼓舞してこられました。また「戸田大学」の卒業生として、師匠の戸田城聖氏から崇高な教育の理想を受け継ぎ、創価学会の牧口常三郎初代会長の理念を基に多くの教育機関を設立され、教育の新しい時代を拓いてこられました。

頑張れ受験生!

Applicants Hone Entrance Exam Skills

受験生の皆さんへ
創大生・短大生から
応援のメッセージ!

みんな
頑張れ!!

先輩にあたる創大生・短大生から、現在、受験勉強に取り組んでいる
皆さんへの応援メッセージをいただきました!

- ① 入試直前の心境はどうでしたか? ② 入試直前の勉強方法は?(勉強時間など) ③ 入試直前のリラックス方法は?
- ④ 合格した時の心境はどうでしたか? ⑤ 入試を直前に控えた受験生に一言!

最後まであきらめない 真の勝利者に! 自分を信じて 頑張り抜いてください!

藤田 由美子 さん
創価大学 教育学部児童教育学科1年
北海道出身



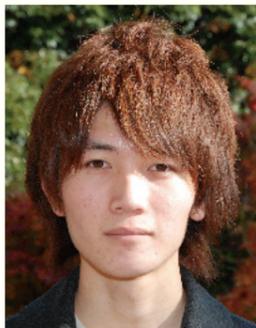
- ① 入試当日までの残り日数が減れば減るほど、緊張感がより一層増していきました。自分の頭のなかでは「今までにやってきた勉強は、ちゃんと自分の力になっているのだろうか?」「当日に緊張しすぎて、ど忘れしてしまったらどうしよう…」など、不安ばかりがグルグルと回っていました。その一方で、「今まで頑張ってきたのだから、あとは答案用紙にぶつけるだけだ! 今までやってきた自分を信じなくちゃ!」と思える前向きな自分がいました。「創価大学に行きたい!」という気持ちが、不安に押しつぶされそうな自分を支えていたと思います。
- ② 時間内に問題を解き終わらないことが私の欠点だったので、入試直前は「時間配分を意識して時間内に問題を解く!」ということに、重点的に取り組みました。また、友人と問題の出し合いをしたり、暗記カードなどを使ったりして、英単語や古文単語、数学の公式などの確認をしていました。ほかに、速読の力が付くと聞いていたので、リスニングの勉強も

兼ねて、英語の音声を聴いたりもしていました。

- ③ 入試直前のリラックス方法は、家族や友人、先生など、人と話をすることでした。直前になると、教えてもらうよりも1人で机に向かって学習することの方が多かったのですが、すごく孤独感がありました。しかし世間話などの他愛のない話をするだけで、安心できたり、緊張をほぐしたりすることができました。また、疲れたときは少し休憩して好きな歌を聴いたり口ずさんだりなど、リラックスしてから勉強を再開することで、集中することができました。
- ④ インターネットの合格発表で合否を確認しました。期待と不安が入り混じり、手が震えるほどに緊張しながら自分の受験番号を打ち込むと、画面に「おめでとうございます。」の文字が現れました。最初は信じられなくて、受験番号を打ち間違えていないかを何度も確認してしまいました。間違いではなく「自分が合格した!」ということがわかったと、うれしさのあまり、一緒に合格発表を見てくれていた父とハイタッチして喜び合いました。あのときの感動は、一生忘れません。
- ⑤ 刻々と入試本番が近づいているなか、焦りがあつたり不安に思ったりなど複雑な心境にあると思います。私も模擬試験では最後まで合格率20%未満の結果しか出せず、不安でいっぱいでした。しかし入試本番では一番行きたい大学・学科に合格することができたのです。最後まで勝負はわかりません。創立者は「真の勝利者は最後の1分1秒まで絶対にあきらめない人!」とおっしゃっています。受験生の皆さん、最後の最後まであきらめずに、自分を信じて頑張り抜いてください。

どんな目標を 持っている人でも、 それぞれの道が 開ける場所。 それが創価大学です!

酒井 諒 さん
創価大学 経営学部経営学科1年
静岡県出身



- ① もちろん、受験直前は不安と焦りがありました。「今まで自分のやってきた勉強は正しかったのか」「これで本当に大丈夫なのか」と考えることもありました。しかし、いくらそんなことを考えてもどうにもならないし、勉強の妨げになるだけです。最後は自分のやってきたことを信じ、勝つつもりで臨みました。
- ② とにかく新しいことを始めないようにしました。新しいことを始めると、自分が分かっていないこと、知らなかったことが浮き彫りになり、余計に不安が募るからです。また、直前になって頭に入れても、本番ではなかなか使えません。そんな理由から、受験直前は今までやってきたものを完璧にするつもりで勉強しました。
- ③ 私は試験直前に自分が一番やりこんできた参考書を見て、リラックス

- するようにしていました。それを見て自分がどれだけ頑張ってきたかを再確認できたことが、自信につながりました。家族と過ごす時間も大切です。受験勉強をしていると、塾からの帰りが夜遅くなったり、部屋にこもって勉強することが増えるので、家族と過ごす時間は短くなってしまいます。しかし少しでも家族と触れ合う時間があると、緊張感が和らぎました。それに、家族と一緒にいられる時間も残りわずかだと思います。
- ④ 実を言うと私は、最初から創価大学に望んで入学したわけではありません。だからこそ、今創価大学に決めるか迷っている人にアドバイスをしたいと思います。創価大学は皆さんの想像以上にすごい大学です。私も3月に来た時、そして今、それを実感している1人です。学習環境、一人ひとりの意識、行動力、どれをとっても日本でトップレベルの大学です。勉強を頑張りたい人、クラブでの活動を頑張りたい人、夢に向かって頑張りたい人、どんな目標を持っている人でも、それぞれの道が開ける大学です。迷っているなら、ぜひ一度見に来てください。
- ⑤ たぶん受験生の皆さんは今、不安や焦り、緊張感でいっぱいだと思います。しかしそれは誰もが感じているものなので、心配しないでください。当日は悔いの残らないよう、これまでの勉強の成果を存分に発揮してください。少しぐらいの学力差なら、気持ちで何とかできます。最後に勝つのは、気持ちの強い人です。絶対に最後まであきらめず、全力でやり抜いてください。私は今、創価大学を世界一の大学にしようと努力しています。一緒に創価大学を世界一の大学にしましょう。キャンパスで待っています。

不登校を乗り越え、 念願の短大に合格! 精一杯頑張れば、 結果は必ず ついてきます!

藤田 ひとみ さん
創価女子短期大学 現代ビジネス学科1年
福岡県出身



- ① 短大しか受験せず、また公募推薦入試が不合格でしたので、「どうしよう、これに落ちてしまったら後がない!」といった状況に立たされていました。しかし、一般入試の日が近づいてくるにつれて、そういった気持ちは「合否はともかく、“私はやりきった!”と思える入試にしたい!」といったものになっていきました。
- ② 入試直前といっても、特に意識をせず普段通りに勉強しました。一日の勉強時間は大体7~8時間くらいだったと思います。勉強方法としては「この参考書は徹底的にやり抜こう!」と決め、同じ参考書を何度も辛抱強く勉強しました。英語が苦手だったので、英語を重点的に勉強しました。また過去問を解くことは入試問題の傾向などをつかむことができ

るので、ぜひ活用してほしいと思います。

- ③ 勉強と休憩のメリハリをつけることを心掛けました。煮詰まった状態で勉強をしても頭に入ってこないと分かっているのに、そういう時は「よし! 今から30分休憩だ!」と心に決め、その時間は音楽を聴くなり、好きなことをして過ごしました。オンとオフを使い分け、その都度リフレッシュし、「さあ、やるぞ!」と気持ちを新たに勉強する、といったことの繰り返しでした。
- ④ もちろんホッとしたということと、「ここからが本当のスタートだ!」という新たな緊張を感じていました。また受験と一緒に戦ってくれた両親や家族、応援してくれた方々にあらためて感謝の気持ちでいっぱいになりました。また、中学時代に不登校を経験し、高校でも真剣に勉強することすらまならなかった私が合格を勝ち取れたことが、とてもうれしかったです。
- ⑤ 私自身が受験を体験して思ったことは、最終的に大切なのは自身の“心”だということです。とにかく諦めず、それぞれのやり方で精一杯臨んでいけば、最後に“合格”といった形で必ず結果はついてくると思います。また皆さんのなかには昨年の私のように、たくさんの不安を感じている方もいるかもしれません。しかし入試当日は、今まで努力してきた自分自身に自信をもって、そして受験後に「私は勝った!」ということができるよう、今を精一杯頑張ってください! 頑張れ! 未来の短大生! 心から応援しています!!

平成23年度より 大学入試センター試験 利用入試後期を 実施します

出願資格、各学部募集人数等は「キャンパスガイド2011」、または募集要項をご覧ください。大学入試センターが実施する平成23年度大学入試センター試験を受験していることが出願条件となります。

- 出願期間
平成23年3月1日(火)~3月11日(金)
郵送(締切日消印有効)
- 合格発表日
平成23年3月20日(日)

Campus Blogに 遊びに来てください!



携帯・PCの両方からアクセス可能な、創価大学のCampus Blog! 在学生や教職員が、大学のイベントや大学生活について、日々更新しています。コメントの書き込みも可能ですので、ぜひご覧ください。こちら▶のQRコードからアクセス可能です。受験生や、保護者の方々のコメント、お待ちしております!



Explore the world and Create YOUR FUTURE!!

世界を見て、自分の未来を創ろう

世界へ広がる交流大学

本学では世界45カ国・地域、123大学(2010年11月21日現在)と交流協定を結び、
交換・認定留学や夏休みと春休みに行われる短期海外研修などで、
多くの学生たちが国際交流を体験しています。

交流大学の紹介

ケネソー州立大学

Kennesaw State University

ケネソー州立大学は、1966年にケネソー山地がそびえ立つコブ・カウンティに「ケネソー・ジュニアカレッジ」として、1,014名の学生とともに開学しました。1996年に現在の大学名となり、今では142カ国からの留学生を含む22,500名の学生が学ぶ、ジョージア州で3番目に大きい大学です。学内の寮には3,000名以上が居住し、現在、創価大学からの留学生2名もこの寮で過ごしています。

同大学は学士、修士、博士課程を含めて70プログラムが実施され、なかでもMBAコースのコールズ・ビジネスカレッジはアメリカで2番目に充実したプログラムとして有名です。「世界のCEOマガジン」誌で、世界の著名大学と肩を並ぶ大学として紹介されました。



交流大学の紹介

ブルネイ・ダルサラーム大学

University of Brunei Darussalam

ブルネイ・ダルサラーム国(通称ブルネイ)はカリマンタン島(ボルネオ島)北部に位置し、北側は南シナ海に面し、陸地はすべてマレーシアに囲まれています。人口40万人の小国ですが、原油、天然ガスが豊富で、ブルネイ国民は全員教育費が無料となっています。

ブルネイ・ダルサラーム大学は、1985年にハサナル・ボルキア国王の命により創立され、176名の学生を迎え入れました。現在ではブルネイの最高学府として、300名以上の教員、2,800名以上の学生を擁する大学へと発展。経営、政治学、商学、人文・社会科学などの学部・学科を有しています。1995年に本学と交流協定を締結し、2010年より学生交換が開始されました。



統計手法による 家庭ごみ有料化の効果を検証!

創価大学経済学部
碓井 健寛 准教授

●何を研究されているのですか?

家庭ごみの有料化の効果を、統計手法を用いて検証しています。自治体が有料化を実施する際に私の論文が引用されることもあります。また今までの研究業績が評価されて、昨年博士論文を書くことができました。

●幼いころから優秀だったのでは?

とんでもないです。小学生のころは、引き算がとても苦手でした(笑)。高校の数学は5段階評価で2。しかも本当は「1だと受験ができないから2にしておいた」と教師に言われるほどの成績でした。

●国際的な学会や外部資金の獲得でも、大活躍されているようですね。

実は私は英語を話すことが苦手だったのですが、経済学部の学生と一緒に海外研修に行った時、創大生の英語



●プロフィール
1997年
関西学院大学経済学部
卒業
2003年
神戸大学大学院
経済学研究科博士
後期課程単位取得退学
2006年
創価大学経済学部教員

に対する真剣さに感動しました。そこで「創価大学を世界一の大学にするために、自分も英語で発表できるようになる」と誓ったのです。以来、毎年3回は国際的な学会で研究発表をしています。外部資金は、文科省や民間の財団からいただいています。研究で評価されることは創大を宣揚できるので、本当に楽しいです。

●学生時代の思い出は何ですか?

阪神大震災で救援活動に参加したことですね。また大学院の学費を貯めるため、ガソリンスタンドのアルバイトもやりました。冬場はとても寒く、大変でした。

●最後に、今後の希望について一言お願いします。

世界一の創業者のもと、創大を世界一の大学にするため、私自身研究に励み、学生たちと一緒に成長していきたいと思います。

創価教育研究所
貴重書

『小学生日本』

Soka University's Precious Collections

『小学生日本』は創業者 池田先生の恩師である戸田先生が1940年に創刊した子ども向けの学習雑誌です。当時、日本は軍国主義が色濃い時代でした。戦争を賛美する雑誌が多くなか、戸田先生は検閲の目をくぐり抜けるながら、平和志向の編集方針を打ち出したのです。

この雑誌は国民学校令の公布を受けて『小国民日本』と誌名を変えました。当初、政府が決めた「少国民」をあえて使用しなかったのは、「少国民」には「次代の戦力」という意味があったからと言われていました。

残念ながら太平洋戦争開戦から間もない1942年4月に廃刊となりましたが、「創刊のことは」で戸田先生は最後にこう結んでいます。「明日の日本を背負って立つ人々は、かならずや小学生日本の愛読者の中から生まれると言ふ強い確信を持つて、私はこの雑誌を諸君にお贈り致します。」ここからも、戸田先生の次代を担う子どもたちへの深い愛情が感じられるのではないのでしょうか。





「第40回創大祭」「第26回白鳥祭」を開催

Soka University, Soka Women's College Hold Student Festivals

2010年10月9日(土)、第40回創大祭、第26回白鳥祭記念「創価栄光の集い」が、池田記念講堂にて盛大に開催されました。席上で、フィリピン国立南ミンダナオ大学より創立者 池田大作先生に名誉人文学博士号が授与されました。これは、創立者の平和への貢献、青年の育成への貢献を讃え贈られたものです。授与式には、南ミンダナオ大学のヘス・アントニオ・デリハ学長、同大学のビジネス開発センターのアリエル・ガルシア所長、国立パンパンガ農業大学のゾシモ・バタッド前学長夫妻、平和団体「アイルランド協会」のポーリーン・マーフィー前会長(アルスター大学名誉教授)らが列席し、山本学長、田代理事長、池田博正理事、石井短大学長をはじめ、約4,000人の学生、来賓が歓迎しました。



続いて10日(日)、11日(月)に、第40回創大祭(テーマ:「輝け! 創立の魂 世界平和へ 正義の旗を高らかに!」)、第26回白鳥祭(テーマ:「生命輝く女性よ 人間共和を築きゆく旗手たれ!」)が学内で開催され、クラブ団体やゼミナールを中心に、教室での展示、模擬店や演奏会などが行われ、学生の日頃の研究や活動の成果が存分に発揮されました。学

生の親切な説明に熱心に耳を傾け、うなづく来場者の姿があちこちに見られました。

蛍桜保存会の展示室では、本学の自然環境の素晴らしさに感嘆の声が聞かれ、また工学部棟では、ロボット「ソビット」の歓迎、小型衛星Negai☆の展示、コンピュータの新技术などに歓声が上

がっていました。国際交流センター前のタゴール広場では、海外からの留学生による、各国の珍しい料理と上手な日本語での説明に大いに賑わいました。

キャンパス内は、学生や家族連れ、一般の市民の方々など、両日で約37,000人が訪問。大盛況となり、大成功のなか、創大祭、白鳥祭の幕が閉じられました。



「創価芸術展」を開催

Art Exhibition Opening

2010年10月10日(日)から17日(日)まで、今年で21回を数える伝統の「創価芸術展—創価一貫教育の光彩」が、池田記念講堂で開催されました。幼稚園から大学までの創価一貫教育に学ぶ学生・生徒・児童、アメリカ創価大学、韓国の幸福幼稚園、香港・マレーシアの創価幼稚園、ブラジル創価幼稚園の友が制作した絵画や書、写真など752点が出展・公開され、多くの市民が鑑賞しました。



チリ・ペドロ・デ・バルディビア大学が創立者夫妻に「名誉博士号」を授与

Pedro de Valdivia University Presents Honorary Doctorate to Soka Founder



2010年9月8日(水)、チリ共和国のペドロ・デ・バルディビア大学から、創立者 池田大作先生・香峯子夫人に同大学初となる「名誉博士号」が授与されました。これは、平和と教育に捧げた創立者夫妻の人生を讃え贈られたものです。授与式は、同大学創立者のアンヘル・マウレン・リオス総長、総長夫人のカンディス・ルドロフ医療学科長らが列席し、本学の山本学長、田代理事長、石井短大学長らとともに、学生が歓迎しました。また式典に際し、チリのエイルウィン元大統領から祝福のメッセージが寄せられました。

マウレン総長は授与の辞で「ペドロ・デ・バルディビア大学は、まだ若い大学であり、池田博士ご夫妻への名誉博士号の授与が、第1号であります。長年にわたる闘争によって、世界の隅々に重要なメッセージを伝え、世界五大陸におよぶ大学から顕彰を受けておられる池田博士ご夫妻以上に、この榮譽をお受けいただくにふさわしい人物はおりません。平和と教育のための闘争に捧げられた崇高な生き方をされ、ご功績を積まれたご夫妻に、学術界の最高の顕彰である名誉博士号の第1号をお受けいただき、わが大学の歴史の1ページを綴っていただけることに、大きな喜びを感じています」とスピーチしました。

エイルウィン元大統領は、メッセージで「このたびは、貴殿、ならびに貴殿が創設し、指揮してきた諸機関の業績、および世界平和への歴然たるご貢献に対する顕彰として、ペドロ・デ・バルディビア大学が名誉博士号を授与したことを、心よりお祝い申し上げます。このたびの顕彰は、平和への確かな貢献ができるのは教育であるという精神に立脚していると確信します。貴殿に対するペドロ・デ・バルディビア大学の顕彰は、私にとって大きな喜びであります。このたびの公正な表現によって、私どもの国家間の友情の絆が強化され、貴殿とSGIの模範的な団結が示す、連帯の価値観が推進されることを願っております」と述べました。

「第6回池田大作思想国際学術シンポジウム」を開催

Sun Yat-sen University Holds Ikeda Studies Symposium

2010年11月6日(土)・7日(日)、中国の中山大学にて「第6回池田大作思想国際学術シンポジウム」が開催されました。「21世紀の新文明構築」のテーマのもと、56大学4団体の代表、約120名の研究者が参加。現在中国に留学中の創大生や卒業生も含め、総勢200名の研究者が出席しました。

開幕式では、山本学長から創立者 池田大作先生のメッセージが紹介されました。その後、中山大学の李萍副書記から「今回のテーマである『21世紀の新文明構築』とは、探究することそれ自体に大きな価値と意義があり、そしてそれは、池田先生がこれまで実践してきた運動の中にこそあります。その成否は、人類の未来の運命を握る鍵であることを自覚しなければなりません」との講演がありました。

初日はパネルディスカッション形式で行われ、中国各地より集った研究者の代表20名が池田先生の思想から学んだ成

果を披歴しました。

2日目は、4つの会場に分かれての分科会が開催され、約30名の研究者が研究成果を発表。活発な討論が行われました。

閉幕式では、中山大学教育學院の鐘明華院長がシンポジウム全体を総括。「今回のテーマを『21世紀の新文明構築』とした目的は、現実的に未来社会を構想し、その中で東洋文明の果たす役割を考察することでした。池田先生が論じられるように、新文明の構築に向けては、東洋の智慧を発揮していくことが重要です。そのためにも、ここに集った我々が池田研究をさらに発展させ、人類の幸福のための文明構築に、一層努力してまいります」と述べられました。創立者を研究する活発な議論が2日間にわたり行われたシンポジウムは、大盛況のうちに閉幕しました。





文部科学省「大学生の就業力育成支援事業(就業力GP)」に採択

Education Ministry Backs Soka's Student Placement Initiative

平成22年度・文部科学省「大学生の就業力育成支援事業(就業力GP)」に、本学経済学部の取組「学問・世界・仕事へのリンクが育む就業力—専門教育と就業力をつなげるカリキュラムならびに個別学習マップの構築—」が選定されました。これには、全国の国公私立大学・短大から441件が申請し180件が採択されました。

この事業は、学生の就業力の育成に主眼を置いて、教育改革を行おうとする意欲を持つ大学に対して、国が支援をする取組となっております。

創価大学は、幅広い職業人の養成を目指し、キャリアセンターを中心に2006年度より共通科目として「キャリア教育科目」を提供してきましたが、今後はキャリアセンターと各学部

が連携して、本格的に就業力育成に力を入れていきます。



韓国・ソウル大学中央図書館との交流協定締結

Exchange Deal Signed with Seoul National University's Central Library

2010年12月15日(水)、韓国の最高学府であるソウル大学にて、金鍾瑞(キム・ジョンソ)ソウル大学図書館長、浅山創価大学図書館長により両大学図書館の交流協定が調印されました。ソウル大学中央図書館は、約400万冊の蔵書に加え電子資料も充実しており、韓国随一の図書館として知られています。金鍾瑞図書館長は、「相互の大学図書館のさらなる発展を期待しています」と協定締結の喜びを語りました。調印式には、小出国際部長、尹国際部副部長らが参加しました。



保護者教育相談会を開催

Parental Education Seminar Organized

2010年10月24日(日)、東京(創価大学)、神奈川、山梨会場の3会場で、保護者教育相談会を開催。合計114名の保護者にご参加いただきました。大学を紹介するビデオ上映の後、全体説明会で「学生生活」「授業の履修・成績」「就職・進路」について事務局が説明。最後に保護者との個別相談が行われました。創価大学会場では田代康則理事長から、最新の本学の取組みや、学生、卒業生の活躍などが紹介されました。

保護者教育相談会は12月6日(月)まで全国33会場で開催され、988名の保護者の皆様にご参加いただきました。



全体説明会 (S201教室)



相談コーナー

中国・西安培華学院女子学院から 創立者夫人に「名誉院長」の称号が授与

China's Xi'an Peihua University Confers
Soka Founder with Honorary Professorship

2010年11月9日(火)、中国・西安培華学院女子学院から、池田香峯子 創立者夫人に「名誉院長」の称号が授与されました。これは、創立者 池田大作先生とともに世界平和を推進してきた功績を讃え贈られたものです。2009年12月には、同学院から世界的な教育・文化貢献を讃え、創立者に「名誉教授」称号が贈られており、その際、姜理事長は「香峯子夫人に対しても、本学の女子学院の『名誉院長』

へのご就任を要請させていただきたい」との心情を語っていました。



新総合教育棟の起工式を実施

Groundbreaking Ceremony Held for New Gymnasium

2010年11月27日(土)、創価大学にて約350名の参加のもと、新総合教育棟起工式が行われました。起工式では、設計を担当する日建設計の浜田明彦常務、施工業者を代表して大林組の白石達代表取締役社長が挨拶し、その後代表の方々による鍬入れが行われました。

本学の田代康則理事長からは、新総合教育棟の建設の概要や経過が報告され、また山本英夫学長よりお祝いとお礼の言葉が述べられました。

参加した学生からは、「現在4年生なので、2013年の完成時は在学していませんが、未来の創大生が使うことを考える

と本当にうれしく思います。完成が楽しみです。必ず見に戻ってきます」などの声が寄せられました。

新総合教育棟は2013年春に完成予定です。



学生主催「創価大学40周年・ 短期大学25周年記念祝賀祭」を開催

Students Organize Commemorative Festivals

2010年11月7日(日)、学生主催による「創価大学40周年・創価女子短期大学25周年記念祝賀祭」が池田記念講堂において盛大に開催され、学生や大学を支援してくださる皆さまなど、約5,000名が参加しました。

祝賀祭は滝山太鼓の力強い演奏で幕を開き、創価大学40年を振り返る映像企画や、パイオニア吹奏楽団、イチャリパチョーデーズなどのクラブ、短大生有志の合唱団による演目が行われ、最後に参加者全員で学生歌を合唱しました。

創価教育100周年に向けて新しき伝統の建設へ、情熱輝

く舞台を繰り広げました。参加者からは、「本当に感動しました。一つ一つの演奏や演技など、創大生が輝いていました。私も創大生のようになりたいと思いました」などの声が寄せられました。





「トップが語る現代経営」

CEO Perspectives on Modern Management

共通科目「トップが語る現代経営」は、本学で最も人気の高い授業の一つです。今年度も企業やさまざまな組織の経営トップの方々が来学し、その「生きた経営」を学生に語っていただきました。本科目は、日本のビジネス世界を動かしているトップの方々の視点から見た現実の社会を開示する講義であり、創大生にとって、単に企業経営にとどまらず社会で活躍する人間としての考え方や行動を学べる絶好の機会となっています。



平成22年度 トップが語る現代経営 講師一覧

平成7年度(1995年度)に開講し、本年度まで15年間で225名の方々に講義していただいています(敬称略)。

回	月日	企業名称	講師	役職名
第1回	9月22日	株式会社中央公論新社	浅海 保	代表取締役社長
第2回	9月29日	日本写真印刷株式会社	鈴木 順也	代表取締役社長
第3回	10月 6日	株式会社資生堂	前田 新造	代表取締役社長
第4回	10月13日	株式会社今井書店グループ	田江 泰彦	代表取締役社長
第5回	10月20日	三八五流通株式会社	泉山 元	代表取締役社長
第6回	10月27日	株式会社植芳造園	井上 剛宏	代表取締役社長
第7回	11月10日	九州旅客鉄道株式会社	石原 進	代表取締役会長
第8回	11月17日	株式会社スカパーJSAT ホールディングス	秋山 政徳	代表取締役社長
第9回	11月24日	パナソニック株式会社	大坪 文雄	代表取締役社長
第10回	12月 1日	株式会社みずほフィナンシャル グループ	前田 晃伸	特別顧問
第11回	12月 8日	株式会社毎日新聞社	朝比奈 豊	代表取締役社長
第12回	12月15日	株式会社熊谷組	大田 弘	代表取締役社長
第13回	12月22日	沖電気工業株式会社	川崎 秀一	代表取締役社長

主な来学者

Selected List of Visitors

2010年9月・10月



10/18日

マレーシア共和国

マレーシア公開大学のアマワール・アリ副総長一行が来学され、同副総長に創大名誉博士号が授与されました。



10/22日

大韓民国

済州大学の許香珍総長一行が来学され、同総長に創大最高栄誉賞が授与されました。

9/13日

国際通信社

インタープレスサービスのラメシュ・ジャウラ欧州総局長一行が来学され、同総局長が「核兵器のない世界へ～ジャーナリストからの視点」と題して講演を行いました。

10/13日

ドミニカ共和国

学術アカデミーのネルソン・モレノセバジョス会長一行が来学され、創立者へ名誉在外会員が授与されました。

10/13日

アイルランド共和国

アイルランド協会のポーリーン・マーフィー前会長一行が来学され、同氏に短大最高栄誉賞が授与されました。また「女性のための自己開発、能力開発、政治開発」と題して講演を行いました。

9/6日

タイ王国

タマサート大学のスラポーン・ニティクライポット学長一行が来学され、同学長に創大名誉博士号が授与されました。

9/10日

ロシア連邦

極東ユネスコ教授クラブのゲンナジー・トゥルモフ総長一行が来学され、創立者へ極東ユネスコ教授クラブ賞が授与されました。

10/19日

中華人民共和国

嘉応学院の邱国鋒学長一行が来学され、創立者へ国際教育貢献賞が授与されました。

創価大学野球部が6季連続34度目のリーグ優勝!

Baseball Team League Champions 34th Time, 6th Consecutive Win

2010年10月17日(日)、東京新大学野球連盟秋季リーグの最終戦が東京・大田スタジアムで行われ、本学野球部が6季連続36度目のリーグ優勝を果たしました。リーグ戦では、小川泰弘投手(法学部2年)が最高殊勲選手賞・最優秀投手賞、浦嶋忠義選手(法学部3年)が首位打者に輝くなど、全力のプレーで勝利を手にしました。

「横浜市長杯争奪・第6回関東地区大学野球選手権大会」では惜しくも初戦敗退となりましたが、同野球部が掲げる『人間野球』の姿に、応援に来た皆が最後まで熱い声援を送りました。



伝統の「スピーチコンテスト・シンポジウム」を開催

Annual Soka University Speech Contest Held

2010年11月から12月にかけて、本学伝統の10言語によるスピーチコンテストが12のクラブ団体主催のもと開催されました。

1974年、創立者が初訪中の折、日中友好を担う青年交流のために中国語弁論大会の開催を提案したのがこの大会の淵源です。各国の駐日大使館が後援・協力し、大使や大使館関係者が来賓や審査員として出席。弁士として全国から学生や社会人が参加しています。

大会はすべて本学学生による企画・運営で、学生の主体性が高い評価を受けてきました。

今大会も世界に雄飛するであろう創大生が互いに力を磨き、競い合う格好の舞台となり、参加者からは賞賛の声が寄せられました。



第2回創価大学シュリーマン賞受賞者

Winners of 2nd Schliemann Award

2010年10月9日(土)に行われました創大祭記念フェスティバルの席上で、第2回創価大学シュリーマン賞受賞者の発表がありました。

本賞は、積極的な国際交流を誇る創価大学において、語学コミュニケーション能力に長けた人材のさらなる育成を図り、国際性豊かな世界市民の輩出をめざすことを目的として設置されました。「大いなる夢」に生きる情熱を持って、類まれなる語学の才能を発揮したシュリーマンの名を冠した本賞によって、語学習得に励む創大生の努力と成果を顕彰しています。

創立者はシュリーマンの生涯を通して、「青春の努力

の力ほど強いものはない」「青春の志に生き抜く人間ほど強いものはない」と語られています。

シュリーマンのような不屈の精神を持ち、学術探求への優秀な人材が世界へ雄飛できるよう、本学では今後も語学習得をはじめとする勉学に励む学生の皆さんを、積極的にサポートしてまいります。

ハインリッヒ・シュリーマン

ドイツの考古学者、実業家。ギリシャ神話に出てくるトルコの「トロイの遺跡」が実在したことを発掘によって証明した。最愛の母親の死や父の失業など少年時代に労苦を重ねる。音読により文章を丸暗記する勉強法で多国語を理解し、ドイツ語のほか多数の言語を習得した。『古代への情熱 シュリーマン自伝』は世界的に有名。ここ創価大学が建つ八王子にもかつて足を運んだとの史実が残っている。

受賞者の声

工学部 環境共生工学科
4年
内田 元太さん



創価大学に通わせてくれ、留学までさせてくれた親に、シュリーマン賞受賞というかたちで親孝行できたことを大変うれしく思います。留学前は英語が苦手で、常に英語から逃げてきた私が、留学を通し、語学的重要性や学ぶ楽しさを知ることができたのが、今回の受賞につながったと思います。現在は English Forum のスタッフとして働きながら、自分も Global Village などを活用して、さらに語学力を磨いています。今後は大学院に進学し、環境のエキスパートとして世界へ翔ける人材になるべく力を磨き、いずれ創価大学で教鞭を執れるようがんばります!



▶シュリーマン賞トロフィー

受賞者氏名	学部/学科/学年
山守 信博	法学部 法律学科 4年
宮林 由充	法学部 法律学科 4年
古澤 靖久	法学部 法律学科 4年
堤 和歌子	法学部 法律学科 4年
石川 佳恵	法学部 法律学科 4年
向井 慶子	法学部 法律学科 4年
中野 早苗	法学部 法律学科 4年
村田 優一	法学部 法律学科 4年
辰己 直之	法学部 法律学科 4年
橋本 優人	法学部 法律学科 4年
浦岡 裕輔	経済学部 経済学科 4年
金田 順子	経済学部 経済学科 4年
池田 信一	経済学部 経済学科 4年
並里 弘之	経済学部 経済学科 4年
大谷 将史	経済学部 経済学科 4年
齋藤 正子	経済学部 経済学科 4年
盛田 連司	経済学部 経済学科 4年
佐藤 浩司	経済学部 経済学科 4年
寺田 和之	経済学部 経済学科 4年
坂口 祐貴	経済学部 経済学科 4年
麥 光一	経済学部 経済学科 4年
田内 啓子	経済学部 経済学科 4年
岩田 隼児	経済学部 経済学科 4年

受賞者氏名	学部/学科/学年
船所 英明	経済学部 経済学科 4年
松尾雄太郎	経済学部 経済学科 4年
高木 博子	経済学部 経済学科 4年
原田 勇翔	経済学部 経済学科 4年
森岡 久美	経済学部 経済学科 4年
池田 雄大	文学部 英文学科 4年
村上 藍	文学部 英文学科 4年
寺脇 伸一	文学部 英文学科 4年
佐藤百合恵	文学部 英文学科 4年
西村 元太	文学部 英文学科 4年
山崎 雅子	文学部 英文学科 4年
佐藤 涼子	文学部 社会学科 4年
山口 宏一	文学部 社会学科 4年
田中麻紗子	文学部 人文学科 4年
山内 順子	文学部 人間学科 4年
小酒井貴子	文学部 人間学科 4年
栗林みどり	文学部 人間学科 4年
佐々木照美	文学部 人間学科 4年
深澤麻沙美	文学部 人間学科 4年
多門 静香	文学部 人間学科 4年
松村喜美子	文学部 人間学科 4年
中津 友子	文学部 人間学科 4年
陸 妍珠	文学部 人間学科 4年

受賞者氏名	学部/学科/学年
程塚 勝寛	文学部 人間学科 4年
岡田 和義	文学部 人間学科 4年
渡邊 真理	文学部 人間学科 4年
藤岡 伸一	文学部 人間学科 4年
畑口 菜月	文学部 人間学科 4年
柿本 香澄	文学部 人間学科 4年
川尻 彩香	文学部 人間学科 4年
石川 法子	文学部 人間学科 4年
岩崎 雅	文学部 人間学科 4年
多田 琴美	文学部 人間学科 4年
水野あゆみ	文学部 人間学科 4年
前田 千春	文学部 人間学科 4年
川地伸一郎	経営学部 経営学科 4年
城生 光城	経営学部 経営学科 4年
福田 正明	経営学部 経営学科 4年
奥村 彩佳	経営学部 経営学科 4年
金 銀永	経営学部 経営学科 4年
岡澤 英輝	経営学部 経営学科 4年
仁平 和宏	経営学部 経営学科 4年
竹内 香織	経営学部 経営学科 4年
井手 義信	教育学部 教育学科 4年
小川 悠紀	教育学部 教育学科 4年
金 永善	教育学部 教育学科 4年

受賞者氏名	学部/学科/学年
坂詰 由美	教育学部 児童教育学科 4年
神代 浩史	教育学部 児童教育学科 4年
簗毛 大地	教育学部 児童教育学科 4年
村木 栄雄	工学部 生命情報工学科 4年
内田 元太	工学部 環境共生工学科 4年
山崎 春華	工学部 環境共生工学科 4年
朱 亨國	工学部 情報システム工学科 4年
野津 英雄	法学部 法律学科 3年
杉田 理恵	法学部 法律学科 3年
L.CHUI LIN	経済学部 経済学科 3年
小谷 博司	経済学部 経済学科 3年
木全 八恵	経済学部 経済学科 3年
藤原 恵	経済学部 経済学科 3年
大田 智子	経済学部 経済学科 3年
西島かおり	経済学部 経済学科 3年
河野 太輔	経済学部 経済学科 3年
藤野 継使	経済学部 経済学科 3年
山本 大輔	経済学部 経済学科 3年
福田喜美子	経済学部 経済学科 3年
古賀多恵美	経済学部 経済学科 3年
小山絵里子	経済学部 経済学科 3年
小泉 玲奈	経済学部 経済学科 3年
井上 晶子	経済学部 経済学科 3年

● シュリーマン賞受賞条件

- ◆各種英語検定試験
 - ・TOEFL …… PBT550点以上、CBT213点以上、iBT79点以上のいずれかを獲得
 - ・TOEIC …… 800点以上獲得
 - ・IELTS …… 6.0以上
 - ・英検 …… 準1級以上合格
 - ・国連英検 …… A級以上合格
- ◆ドイツ語技能検定 2級以上合格
- ◆実用フランス語技能検定 2級以上合格
- ◆中国語検定 2級以上合格、および中国語HSK(漢語水平考試)7級以上合格
- ◆ロシア語能力検定 2級以上合格
- ◆スペイン語技能検定 2級以上合格
- ◆実用イタリア語検定 2級以上合格
- ◆インドネシア語技能検定 2級以上合格
- ◆「ハングル」能力検定 2級以上合格
- ◆日本語文章能力検定2級以上合格、および日本語能力試験1級合格



受賞者氏名	学部／学科／学年
諸岡 育美	経済学部 経済学科 3年
木村誓一郎	経済学部 経済学科 3年
酒井 彩子	経済学部 経済学科 3年
櫻井 良枝	経済学部 経済学科 3年
山崎久美子	経済学部 経済学科 3年
黄 穎恩	文学部 人間学科 3年
趙 婉后	文学部 人間学科 3年
小野 聡	文学部 人間学科 3年
芝田 伸江	文学部 人間学科 3年
沢田 奈菜	文学部 人間学科 3年
趙 恩希	文学部 人間学科 3年
橋井美佐子	法学部 法律学科 2年
森澤 諒一	法学部 法律学科 2年
杉森 陽子	法学部 法律学科 2年
伊藤 俊子	法学部 法律学科 2年
宮元 徹	法学部 法律学科 2年
曾我 晴香	法学部 法律学科 2年
谷村 浩子	法学部 法律学科 2年
小畑 かな	法学部 法律学科 2年
岸本 正明	法学部 法律学科 2年
池田 正宏	経済学部 経済学科 2年
野村 明子	経済学部 経済学科 2年
樫本 和幸	経済学部 経済学科 2年

受賞者氏名	学部／研究科／学科／専攻／学年
下谷内由紀子	経済学部 経済学科 2年
櫻井 愛子	経済学部 経済学科 2年
飛嶋 聖也	経済学部 経済学科 2年
吉川 貴司	経済学部 経済学科 2年
平川 大地	経済学部 経済学科 2年
坂部 翔悟	経済学部 経済学科 2年
鈴木 明彦	経済学部 経済学科 2年
伊藤明日香	文学部 人間学科 2年
南部 幸香	文学部 人間学科 2年
芦野 輝明	文学部 人間学科 2年
松本 敬美	文学部 人間学科 2年
日吉ヨシアキ	経営学部 経営学科 2年
青木 秀伸	工学部 情報システム工学科 2年
合田 誠	工学部 環境共生工学科 2年
藤田 博之	法学部 法律学科 1年
麥 博俊	経済学部 経済学科 1年
横塚 遥香	経済学部 経済学科 1年
藤村 明人	経済学部 経済学科 1年
前野 理子	経済学部 経済学科 1年
桜井 義彦	文学部 人間学科 1年
齋藤 勇一	文学部 人間学科 1年
岩山ひとみ	文学部 人間学科 1年
尋木 恵美	文学部 人間学科 1年
後藤 希	文学部 人間学科 1年
小川 大輔	工学部 情報システム工学科 1年
菅原 将	工学部 生命情報工学科 1年
菅井 洋太	工学部 環境共生工学科 1年
江 若帆	別科 日本語研修課程
村田 大学	経済学研究科 経済学専攻 博士後期課程1年
佐藤 純	文学研究科 教育学専攻 博士前期課程1年
伊藤 彰恵	文学研究科 国際言語教育学専攻 修士課程1年
嘉手納清人	工学研究科 情報システム工学専攻 博士前期課程1年
徐 明玉	経済学研究科 経済学専攻 博士前期課程2年
馮 璽	文学研究科 社会学専攻 博士前期課程2年
大矢 英行	文学研究科 国際言語教育学専攻 修士課程2年
松島扶美子	工学研究科 環境共生工学専攻 博士前期課程2年

平成23年度 一般入試、センター試験利用入試(後期) 案内

創価大学 一般入試	出願期間(郵送のみ・締切日消印有効)	平成23年1月4日(火)～28日(金)
	試験日	平成23年2月13日(日)～15日(火)
	合格発表日	平成23年2月22日(火)
創価女子短期大学 一般入試	出願期間(郵送のみ・締切日消印有効)	平成23年1月4日(火)～21日(金)
	試験日	平成23年2月5日(土)
	合格発表日	平成23年2月10日(木)

※出願資格等、詳細は「キャンパスガイド2011」、または募集要項をご覧ください。

創価大学

センター試験利用入試(後期)

出願期間(郵送のみ・締切日消印有効)	平成23年3月1日(火)～3月11日(金)
試験日	平成23年度に実施される 大学入試センター試験を受験
合格発表日	平成23年3月20日(日)

● 一般入試地方会場一覧 ●

東京試験場	創価大学	八王子市丹木町1-236
札幌試験場	駿台予備校札幌校	札幌市北区北6条西6-1-7
仙台試験場	ベルエア会館	仙台市青葉区一番町1-4-3
水戸試験場	茨城県開発公社ビル	水戸市笠原町978-25
新潟試験場	新潟公務員法律専門学校	新潟市中央区花園1-1-12
静岡試験場	グランシップ	静岡市駿河区池田79-4
名古屋試験場	愛知県産業労働センター	名古屋市市中村区名駅4-4-38
大阪試験場	天満研修センター	大阪市北区錦町2-2-1
広島試験場	広島国際会議場	広島市中区中島町1-5
高松試験場	サンポートホール高松	高松市サンポート2-1
福岡試験場	福岡県中小企業振興センター	福岡市博多区吉塚本町9-15
那覇試験場	那覇尚学院(別館)	那覇市泊2-17-4

OPEN CAMPUS

毎回好評のオープンキャンパス。
学部や入試対策の情報をゲットできるチャンスです!!

2011年3月6日(日) 10:00～17:00

【事前申込不要・入退場自由】

主な企画(予定) ●歓迎フェスティバル/キャンパスバスツアー/入試問題「傾向と対策講座(英語・国語・数学[工学部])」/体験授業(学科ガイダンス含む)/入試ガイダンス/保護者説明会/受験相談コーナー/学食体験(無料)/本部棟自由見学/各施設見学/ビデオ上映コーナーなど。その他記念品・資料等多数配布。

編集部からのお知らせ

編集部では読者の皆様の声を募集しております。感想などがありましたら、下記までお寄せください。これからも充実した誌面づくりに努めてまいりますので、何卒よろしく願いいたします。
※皆様からいただきました感想などは「読者の声」の欄で紹介させていただく場合があります。
FAX:042-691-9300 E-mail:hiroba@soka.ac.jp

創価大学創立40周年・ 創価女子短期大学創立25周年 記念寄付募集のご案内について

- ①「新総合教育棟」の建設事業
- ②創価大学の教育研究の環境整備・充実
- ③創価女子短期大学の教育研究の環境整備・充実
- ④学生奨学金制度の充実

これらの事業を推進するため、記念寄付を募集しています。

【受付期間】平成22年2月1日～平成24年1月31日(2年間)
※期間中は何回でもご参加いただけます。

【目標金額】20億円

【募集金額】1口10,000円 ※1口以上

【資料請求】資料および振込依頼書をご希望の方は、以下にお電話ください。

創価大学記念寄付募集事業コールセンター ※振込用紙の再発行も承ります。

0120-996-422

【創価大学公式ホームページからの受付(24時間対応)】

- インターネットバンキング払い(ペイジー方式) ※個人と銀行の契約が必要になります。
- クレジットカード払い ※VISA、MASTER、JCB、AMEXをご利用いただけます。
※銀行やクレジットカード会社からではなく、
【創価大学公式ホームページ】経由で入金してください。

記念寄付事業に参加された方は、「新総合教育棟」の寄付者銘板にお名前を刻印し、顕彰させていただきます。寄付者銘板への刻印は、寄付者ご本人あるいはご夫婦連名になります。後日、受領書とともに「ご芳名カード」をお送りいたします。

本学卒業生、保護者の皆様をはじめ、趣旨にご賛同される皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。



Soka University News 68号

●編集発行/Soka University News 編集委員会 ●発行責任者/田代 康則 ●編集長/賀佐見 達雄
〒192-8577 東京都八王子市丹木町1丁目236番地 Tel.042(691)2215 Fax.042(691)9300
ホームページ/ http://www.soka.ac.jp 2011年1月20日発行



適切に管理された森林から製造された森林認証用紙を使用しています。



揮発性有機化合物を低減できる大豆インクを使用しています。

祝・名誉学術称号300

創立者 池田大作先生に授与された 名誉博士・名誉教授等の名誉学術称号

No.	日付	国・地域名	大学名	称号	No.	日付	国・地域名	大学名	称号
1	1975年 5月27日	ソ連	モスクワ大学	名誉博士	72	2000年 1月 6日	ロシア	サンクトペテルブルク大学	名誉博士
2	1981年 4月10日	ペルー	国立サンマルコス大学	名誉教授	73	2000年 1月15日	アメリカ	デラウェア大学	名誉人文学博士
3	1981年 5月21日	ブルガリア	ソフィア大学	名誉教育学・社会学博士	74	2000年 1月18日	アメリカ	ニューヨーク市立大学クイーンズ・カレッジ	名誉人文学博士
4	1984年 6月 5日	中国	北京大学	名誉教授	75	2000年 1月28日	米・グアム	グアム大学	名誉人文学博士
5	1984年 6月 9日	中国	復旦大学	名誉教授	76	2000年 2月 5日	フィリピン	アンヘルズ大学	名誉人文学博士
6	1987年 2月10日	ドミニカ共和国	サントドミンゴ自治大学	法律政治学部名誉教授	77	2000年 2月 8日	中国	中央民族大学	名誉教授
7	1990年 3月 1日	アルゼンチン	ブエノスアイレス大学	名誉博士	78	2000年 2月19日	中国	広東外語外貿大学	名誉教授
8	1990年 3月10日	メキシコ	グアナファト大学	名誉博士	79	2000年 2月27日	アルゼンチン	国立ノルデステ大学	名誉博士
9	1990年11月 3日	中国	武漢大学	名誉教授	80	2000年 3月10日	中国	東北師範大学	名誉博士
10	1991年 1月30日	マカオ	マカオ・東亜大学	名誉教授	81	2000年 3月21日	ロシア・サハ共和国	ヤクーツク大学	名誉教授
11	1991年 4月21日	フィリピン	フィリピン大学	名誉法学博士	82	2000年 4月17日	エルサルバドル	ラテン・アメリカ工科大学	名誉博士
12	1991年 5月15日	アルゼンチン	バレルモ大学	名誉博士	83	2000年 4月22日	中国	内蒙古芸術学院	最高名誉教授
13	1992年 1月30日	香港	香港中文大学	最高客員教授	84	2000年 4月24日	インド	サンズクリット教育学院	名誉教授
14	1992年 6月24日	トルコ	アンカラ大学	名誉社会科学博士	85	2000年 5月 5日	モンゴル	モンゴル文学大学	名誉学長
15	1992年10月14日	中国	中国社会科学院	名誉研究教授	86	2000年 5月11日	中国	北京行政学院	名誉教授
16	1992年12月22日	ケニア	ナイロビ大学	名誉文学博士	87	2000年 6月27日	中国	雲南大学	名誉教授
17	1993年 2月11日	ブラジル	リオデジャネイロ連邦大学	名誉博士	88	2000年 8月25日	中国	華南師範大学	名誉教授
18	1993年 2月17日	アルゼンチン	国立ローマス・デ・サモラ大学	名誉博士	89	2000年 8月26日	インド	ブンデルカンド大学	名誉文学博士
19	1993年 2月17日	アルゼンチン	国立ローマス・デ・サモラ大学法学部	名誉教授	90	2000年 9月 1日	ベネズエラ	スリア大学	名誉博士
20	1993年 2月19日	アルゼンチン	国立コルドバ大学	名誉博士	91	2000年 9月13日	パナマ	パナマ大学	名誉博士
21	1993年 2月22日	パラグアイ	国立アスンシオン大学	名誉博士	92	2000年10月15日	インド	ブンデルカンド大学社会科学部	終身名誉教授
22	1993年 2月26日	ブラジル	サンパウロ大学	名誉客員教授	93	2000年11月 5日	タイ	サイアム大学	名誉行政学博士
23	1993年 3月 1日	ブラジル	パラナ連邦大学	名誉博士	94	2000年11月13日	トンガ	トンガ教育大学・科学技術大学	教育学名誉教授
24	1993年 3月 3日	ボリビア	バーリエ大学	名誉博士	95	2000年11月24日	オーストラリア	ジドニー大学	名誉文学博士
25	1993年11月 4日	中国	深圳大学	名誉教授	96	2000年11月29日	マレーシア	ブララ大学	名誉文学博士
26	1994年 1月 6日	中国	新疆ウイグル自治区博物館	名誉教授	97	2000年12月 7日	香港	香港中文大学	名誉社会科学博士
27	1994年 5月19日	ロシア	国際大学	名誉博士	98	2000年12月25日	モンゴル	モンゴル国立文化芸術大学	名誉博士
28	1994年 6月 1日	イタリア	ボローニャ大学	名誉博士	99	2001年 1月20日	インド	ブルバンチャル大学	名誉文学博士
29	1994年 6月15日	イギリス	グラスゴー大学	名誉博士	100	2001年 2月16日	中国	広東省社会科学院	名誉教授
30	1994年 8月12日	中国	新疆大学	名誉教授	101	2001年 4月 2日	中国	西北大学	名誉教授
31	1994年11月22日	中国	厦門大学	名誉教授	102	2001年 4月28日	中国	安徽大学	名誉教授
32	1995年 9月30日	南アフリカ	ノース大学	名誉教育学博士	103	2001年 5月 8日	米・プエルトリコ	カルロス・アルビス大学	名誉行動科学博士
33	1995年11月 3日	ネパール	トリババン大学	名誉文学博士	104	2001年 5月14日	モンゴル	カラコルム大学	名誉博士
34	1995年11月14日	マカオ	マカオ大学	名誉社会科学博士	105	2001年 6月 1日	中国	福建師範大学	名誉教授
35	1996年 3月14日	香港	香港大学	名誉文学博士	106	2001年 6月14日	中国	華僑大学	名誉教授
36	1996年 4月 2日	中国	新疆大学	名誉学長	107	2001年 7月14日	中国	暨南大学	名誉教授
37	1996年 6月 8日	アメリカ	デンバー大学	名誉教育学博士	108	2001年 7月19日	米・北マリアナ諸島	北マリアナ大学	名誉教授
38	1996年 6月25日	キューバ	ハバナ大学	名誉人文学博士	109	2001年10月 5日	中国	蘇州大学	名誉教授
39	1996年 8月29日	ガーナ	ガーナ大学	名誉法学博士	110	2001年10月23日	中国	遼寧師範大学	名誉教授
40	1996年11月 2日	ロシア	極東国立総合大学	国際教育名誉博士	111	2001年10月27日	フィリピン	南フィリピン大学	名誉人文学博士
41	1996年11月17日	中国	中山大学	名誉教授	112	2001年11月18日	中国	広州大学	名誉教授
42	1997年 2月20日	中国	吉林大学	名誉教授	113	2001年12月 8日	韓国	慶州大学	名誉教授
43	1997年 3月18日	フィリピン	デラサール大学	名誉人文学博士(国際教育)	114	2001年12月15日	韓国	国立昌原大学	名誉教育学博士
44	1997年 5月 5日	スリランカ	ケラニヤ大学	名誉文学博士	115	2001年12月20日	カザフスタン	国際カザフトルコ大学	名誉教授
45	1997年 5月12日	中国	上海大学	名誉教授	116	2002年 2月15日	ドミニカ共和国	サンティアゴ工科大学	名誉博士
46	1997年10月 6日	中国	内蒙古大学	名誉教授	117	2002年 2月20日	ウズベキスタン	国立美術大学	名誉教授
47	1997年11月 8日	モンゴル	モンゴル国立大学	名誉人文学博士	118	2002年 3月 9日	中国	遼寧社会科学院	首席研究教授
48	1998年 2月11日	フィリピン	マニラ市立大学	名誉人文学博士	119	2002年 3月14日	フィリピン	アラネタ大学	名誉人文学博士
49	1998年 3月18日	アルゼンチン	モロノ大学	名誉博士	120	2002年 3月19日	カンボジア	王立プンベン大学	名誉教授
50	1998年 4月 2日	ロシア	ロシア国立高エネルギー物理研究所	名誉博士	121	2002年 4月 1日	中国	遼寧大学	名誉教授
51	1998年 4月29日	ブラジル	リオデジャネイロ州立大学	名誉博士	122	2002年 4月 7日	アメリカ	モアハウス大学	名誉人文学博士
52	1998年 5月15日	韓国	慶熙大学	名誉哲学博士	123	2002年 4月21日	中国	青島大学	名誉教授
53	1998年 7月 4日	韓国	忠清大学	名誉教授	124	2002年 4月27日	インド	チャトラパティ・シャフジ・マハラジ大学	名誉文学博士
54	1998年 7月24日	ペルー	リカルド・パルマ大学	名誉博士	125	2002年 5月18日	ケニア	ケニヤッタ大学	名誉人文学博士
55	1998年 7月24日	ペルー	ペルー教育學博士協会	名誉博士	126	2002年 5月25日	中国	黒龍江省社会科学院	名誉教授
56	1998年11月 1日	中国	延辺大学	名誉教授	127	2002年 6月 8日	ロシア	モスクワ大学	名誉教授
57	1998年11月25日	中国	南開大学	名誉教授	128	2002年 6月23日	中国	南京師範大学	名誉教授
58	1998年11月30日	ブラジル	北パラナ大学	名誉博士	129	2002年 6月28日	韓国	徐羅伐大学	名誉教授
59	1998年12月13日	インド	デリー大学	名誉文学博士	130	2002年 8月25日	インド	ヒマーチャル・プラデッシュ大学	名誉文学博士
60	1999年 1月15日	アルゼンチン	フロレス大学	名誉博士	131	2002年 9月28日	中国	中国人民大学	名誉教授
61	1999年 4月 5日	中国	四川大学	名誉教授	132	2002年10月 6日	中国	中国科学技術大学	名誉教授
62	1999年 4月17日	ペルー	国立フェデリコ・ビヤレアル大学	名誉博士	133	2002年11月 2日	中国	浙江大学	名誉教授
63	1999年 5月17日	韓国	国立済州大学	名誉文学博士	134	2002年11月20日	モンゴル	シホフ法律大学	名誉博士
64	1999年 6月12日	ボリビア	サンタクルス・デ・ラ・シエラ大学	名誉博士	135	2002年11月28日	ウクライナ	キエフ国立貿易経済大学	名誉博士
65	1999年 7月24日	中国	東北大学	名誉教授	136	2002年12月 2日	韓国	東亜大学	名誉哲学博士
66	1999年 8月24日	キルギス	東洋言語文化大学	名誉教授	137	2002年12月12日	中国	上海外国語大学	名誉教授
67	1999年 9月 4日	ペルー	国立ペルー中央大学	名誉博士	138	2002年12月21日	中国	上海社会科学院	名誉教授
68	1999年 9月10日	中国	湖南師範大学	名誉教授	139	2003年 1月18日	インド	バラティダンサン大学	名誉文学博士
69	1999年10月25日	アルゼンチン	国立ローマス・デ・サモラ大学社会学部	名誉教授	140	2003年 2月23日	ペルー	国立ピウラ大学	名誉博士
70	1999年10月27日	アルゼンチン	国立コマウエ大学	名誉博士	141	2003年 3月24日	台湾	中国文化大学	名誉哲学博士
71	1999年12月16日	中国	南京大学	名誉教授	142	2003年 4月15日	中国	大連外国語学院	名誉教授

祝・名誉学術称号300

No.	日付	国・地域名	大学名	称号
143	2003年 4月19日	パラグアイ	コロンビア・デルパラグアイ大学	名誉社会学博士
144	2003年 9月27日	ペルー	国立ホルヘ・バサドレ・グロマン大学	名誉博士
145	2003年10月 8日	中国	西北師範大学	名誉教授
146	2003年10月18日	韓国	光州女子大学	名誉教授
147	2003年10月24日	中国	上海交通大学	名誉教授
148	2003年12月16日	アメリカ	チャップマン大学	名誉人文学博士
149	2003年12月24日	中国	肇慶学院	名誉教授
150	2004年 1月10日	ロシア・サハ共和国	北極文化芸術国立大学	名誉教授
151	2004年 2月24日	インド	ラビンドラ・バラティ大学	名誉文学博士
152	2004年 2月28日	アメリカ	ミネラルエリア大学	人文学名誉教授
153	2004年 3月19日	中国	国家検察官学院	名誉教授
154	2004年 3月29日	台湾	屏東科技大学	名誉農学博士
155	2004年 4月 1日	ロシア・ブヤート共和国	ブヤート国立大学	名誉教授
156	2004年 4月14日	ブラジル	州立ロンドリーナ大学	名誉博士
157	2004年 5月 5日	ポリビア	サンフランシスコ・ハビエル・デ・チュキサカ大学	名誉博士
158	2004年 5月29日	中国	石油大学(華東)	名誉教授
159	2004年 6月 6日	フィリピン	キャピタル大学	名誉人文学博士
160	2004年 6月26日	中国	上海杉達学院	名誉教授
161	2004年 7月22日	ヨルダン	ヨルダン大学	名誉人文学博士
162	2004年 9月20日	メキシコ	グアダハラ大学	名誉博士
163	2004年 9月26日	中国	福建社会科学院	名誉教授
164	2004年10月 3日	中国	長春大学	名誉教授
165	2004年10月16日	中国	曲阜師範大学	名誉教授
166	2004年11月 4日	キルギス	オン国立大学	名誉教授
167	2004年11月23日	韓国	百濟芸術大学	名誉教授
168	2004年12月17日	モンゴル	オトゴンテンゲル大学	名誉博士
169	2005年 1月21日	米・北マリアナ諸島	北マリアナ大学	名誉学長
170	2005年 1月22日	ペルー	エンリケ・グスマン・イ・バイエ国立教育大学	名誉博士
171	2005年 2月20日	ベラルーシ	ミンスク国立言語大学	名誉教授
172	2005年 3月19日	フィリピン	国立バタンガス大学	名誉教育学博士
173	2005年 4月 1日	中国	上海財經大学	名誉教授
174	2005年 4月29日	パラグアイ	国立イタプア大学	名誉博士
175	2005年 5月 7日	中国	北京語言大学	名誉教授
176	2005年 5月27日	ブラジル	州立コルネリョ・プロコピオ哲学・科学・文学大学	名誉博士
177	2005年 6月17日	中国	華中師範大学	名誉教授
178	2005年 7月14日	中国	広西師範大学	名誉教授
179	2005年 9月16日	モンゴル	モンゴル科学アカデミー・哲学・社会学・法学研究所	名誉哲学教授
180	2005年 9月18日	ベトナム	ハノイ国家大学	名誉博士
181	2005年10月 8日	中国	華東理工大学	名誉教授
182	2005年10月12日	セルビア・モンテネグロ	ブラチャ・カリッチ大学	名誉博士
183	2005年12月20日	ロシア	安全保障・防衛・治安問題アカデミー	教授
184	2005年12月21日	インド	シンバイオシス国際教育大学	名誉文学博士
185	2006年 1月23日	ロシア	ウラル国立大学	名誉博士
186	2006年 2月 8日	ラオス	ラオス国立大学	人文学名誉教授
187	2006年 3月16日	フィリピン	パンパンガ農業大学	名誉人文学博士
188	2006年 4月 3日	中国	湖南大学	名誉教授
189	2006年 4月28日	ウクライナ	ウクライナ国立キエフ工科大学	名誉博士
190	2006年 5月 5日	中国	華東師範大学	名誉教授
191	2006年 5月22日	中国	南京芸術学院	名誉教授
192	2006年 5月29日	インド	タゴール国際大学	名誉文学博士
193	2006年 6月 2日	中国	西南政法大学	名誉教授
194	2006年 6月 6日	アメリカ	南イリノイ大学カーボンデール校	名誉人文学博士
195	2006年 6月 8日	アメリカ	ロサンゼルス・サウスウエスト大学	名誉教授
196	2006年 6月16日	中国	紹興学院	名誉教授
197	2006年 6月17日	韓国	東新大学	名誉行政学博士
198	2006年 7月 3日	タイ	メージョー大学	名誉管理学博士
199	2006年 9月22日	ブラジル	バイア・カトリック経済大学	名誉博士
200	2006年10月 7日	中国	北京師範大学	名誉教授
201	2006年11月24日	フィリピン	リサール・システム大学	名誉人文学博士
202	2006年12月 8日	中国	大連理工大学	名誉教授
203	2007年 2月 6日	韓国	東洲大学	名誉教授
204	2007年 2月26日	中国	貴州大学	名誉教授
205	2007年 3月13日	ロシア	バイカル国立経済法律大学	名誉教授
206	2007年 3月20日	ベネズエラ	ラファエル・ベジョン・チャン大学	名誉博士
207	2007年 3月20日	ベネズエラ	サンタマリア大学	名誉法学博士
208	2007年 3月23日	イタリア	パレルモ大学	名誉コミュニケーション学博士
209	2007年 4月 2日	ブラジル	ブラジル哲学アカデミー	名誉博士
210	2007年 4月17日	アメリカ	ウィスコンシン大学ミルウォーキー校	名誉人文学博士
211	2007年 4月18日	中国	ハルビン工科大学	名誉教授
212	2007年 4月29日	ブラジル	南マツグロップ連邦大学	名誉博士
213	2007年 5月 5日	中国	天津社会科学院	名誉教授
214	2007年 5月28日	台湾	南台科技大学	名誉文学博士
215	2007年 5月31日	ロシア	ロシア国立人文大学	名誉博士
216	2007年 6月23日	ペルー	国立サンタ大学	名誉博士
217	2007年 7月 4日	ロシア・サハ共和国	ヤクーツク国立農業アカデミー	名誉教授
218	2007年 7月 9日	ロシア	極東国立工科大学	名誉教授
219	2007年 9月13日	フィリピン	南東フィリピン大学	名誉教育学博士
220	2007年10月 6日	中国	陝西師範大学	名誉教授
221	2007年10月 8日	メキシコ	人文統合大学	名誉人文学博士

No.	日付	国・地域名	大学名	称号
222	2007年10月10日	ブラジル	インガ大学	名誉教授
223	2007年10月21日	中国	中国青年政治学院	名誉教授
224	2007年10月24日	モンゴル	モンゴル国立教育大学	名誉博士
225	2007年11月30日	中国	温州医学院	名誉教授
226	2007年12月17日	中国	上海師範大学	終身名誉教授
227	2008年 1月19日	ドミニカ共和国	サントドミンゴ自治大学	名誉博士
228	2008年 1月21日	台湾	雲林科技大学	名誉管理学博士
229	2008年 1月26日	フィリピン	国立ラグナ工科大学	名誉人文学博士
230	2008年 3月 1日	中国	湖南科技大学	名誉教授
231	2008年 3月21日	キルギス	キルギス国立大学	名誉博士
232	2008年 3月31日	中国	嘉應学院	名誉教授
233	2008年 4月 2日	ロシア	トゥーラ国立教育大学	名誉教授
234	2008年 4月16日	中国	河北大学	名誉教授
235	2008年 5月 4日	中国	延安大学	終身教授
236	2008年 5月30日	中国	遼東学院	終身名誉教授
237	2008年 6月 2日	中国	長春工業大学	名誉教授
238	2008年 6月17日	ブラジル	アニャーゲイラ大学	名誉博士
239	2008年 6月20日	ブラジル	イータロ・ブラジル大学	名誉博士
240	2008年 7月10日	フィリピン	国立ベンゲット大学	名誉人文学博士
241	2008年 7月22日	台湾	崇右技術学院	名誉教授
242	2008年 7月24日	台湾	南台科技大学	名誉教授
243	2008年 9月18日	フィリピン	国立イフイガ農林大学	名誉教育学博士
244	2008年10月11日	フィリピン	市立マニラ大学	名誉人文学博士
245	2008年10月29日	モンゴル	モンゴル国立科学技術大学	名誉人文学博士
246	2008年12月 3日	中国	大連大学	名誉教授
247	2009年 1月19日	ウズベキスタン	ウズベキスタン国立芸術大学	名誉教授
248	2009年 2月24日	マレーシア	マレーシア公開大学	名誉人文学博士
249	2009年 3月16日	ポリビア	ポリビア・アキーノ大学	名誉博士
250	2009年 3月21日	デンマーク	デンマーク南大学	名誉博士
251	2009年 4月 2日	韓国	韓国海洋大学	碩座教授
252	2009年 4月10日	キルギス	イシク・クル国立大学	名誉教授
253	2009年 4月17日	中国	福建農林大学	名誉教授
254	2009年 4月24日	中国	河南師範大学	名誉教授
255	2009年 5月18日	イギリス	クイーンズ大学ベルファスト	名誉博士
256	2009年 5月28日	中国	新疆財經大学	名誉教授
257	2009年 6月29日	フィリピン	国立南ルソン大学	名誉人文学博士
258	2009年 7月16日	ブラジル	ホンドニア連邦大学	名誉博士
259	2009年 9月 4日	韓国	弘益大学	名誉文学博士
260	2009年 9月24日	マカオ	アジア(マカオ)国際公開大学	名誉哲学博士
261	2009年 9月26日	ブラジル	マラニョン公共政策学院	名誉教授
262	2009年 9月28日	ブラジル	シルバ・エ・ソザ統合大学	名誉薬学・都市工学博士
263	2009年10月10日	インドネシア	インドネシア大学	名誉哲学・平和博士
264	2009年10月14日	中国	仲愷農業工程学院	名誉教授
265	2009年10月25日	中国	大連工業大学	名誉教授
266	2009年10月28日	ロシア・サハ共和国	ヤクーツク第一教育カレッジ	名誉教授
267	2009年11月 1日	中国	西南交通大学	名誉教授
268	2009年11月 6日	中国	西安理工大学	名誉教授
269	2009年11月23日	中国	寧夏大学	終身名誉教授
270	2009年12月 8日	台湾	育達商業科技大学	名誉教授
271	2009年12月15日	メキシコ	エンリケ・ディアス・デレオン大学	名誉博士
272	2009年12月23日	中国	西安培華学院	名誉教授
273	2010年 1月15日	米・グアム	グアム・コミュニティーカレッジ	名誉教授
274	2010年 1月27日	中国	安徽理工大学	名誉教授
275	2010年 2月24日	ウズベキスタン	科学アカデミー・芸術学研究所	名誉博士
276	2010年 2月27日	中国	西安外事学院	名誉教授
277	2010年 3月10日	中国	広東商学院	名誉教授
278	2010年 3月16日	ベネズエラ	アラグア・ピセンテナリア大学	名誉教育学博士
279	2010年 3月16日	ベネズエラ	アラグア・ピセンテナリア大学	名誉教授
280	2010年 3月21日	中国	西安交通大学	名誉教授
281	2010年 3月26日	フィリピン	ラモン・マグサイサイ工科大学	創立100周年名誉教授
282	2010年 4月 2日	アルメニア共和国	エレバン国立芸術アカデミー	名誉博士
283	2010年 4月 5日	中国	四川省社会科学院	名誉教授
284	2010年 4月15日	中国	新疆医科大学	名誉教授
285	2010年 4月15日	中国	広西芸術学院	終身名誉教授
286	2010年 4月20日	中国	紹興文理学院	名誉教授
287	2010年 5月 4日	カナダ	ラルバ大学	名誉教育学博士
288	2010年 5月13日	中国	清華大学	名誉教授
289	2010年 5月28日	中国	北京城市学院	名誉教授
290	2010年 6月 8日	中国	寧波大学	名誉教授
291	2010年 6月 9日	中国	浙江海洋学院	名誉教授
292	2010年 6月28日	アメリカ	ジョージ・メイソン大学	名誉人文学博士
293	2010年 7月 2日	台湾	台湾芸術大学	名誉教授
294	2010年 7月29日	台湾	高雄大学	名誉教授
295	2010年 8月 2日	マレーシア	国立マラヤ大学	名誉人文学博士
296	2010年 8月17日	キルギス	オン人文教育大学	名誉教授
297	2010年 8月17日	キルギス	オン農業大学	名誉教授
298	2010年 9月 8日	チリ	ペドロ・デ・バルディビア大学	名誉博士
299	2010年10月 9日	フィリピン	南ミンダナオ大学	名誉人文学博士
300	2010年11月21日	アメリカ	マサチューセッツ大学ボストン校	名誉人文学博士